

設置計画履行状況等調査の結果について (令和7年度)

1. 調査の概要

設置計画履行状況等調査（以下「調査」という。）は、大学の設置等の認可の申請及び届出に係る手続等に関する規則（平成18年文部科学省令第12号）第14条（※1参照）に基づき、大学・大学院、短期大学、高等専門学校（以下「大学等」という。）の設置認可時等における附帯事項及び授業科目の開設状況、教育研究実施組織（教員組織）の整備状況、その他の設置計画の履行状況について、各大学等から報告を求め、大学設置・学校法人審議会大学設置分科会において、学問的・専門的な観点から調査を行い、各大学等の教育水準の維持・向上及びその主体的な改善・充実に資することを目的として実施しているものである。

2. 調査対象

調査は、原則として、開設年度に入学した学生が卒業する年度（以下「完成年度」という。）までの間、認可を受けた者又は届出を行った者に対して書面調査を実施し、必要に応じて、面接調査、実地調査を行っている。

なお、調査で指摘された対応が不十分な大学等については、完成年度後も継続して調査を行う場合がある。

3. 令和7年度調査結果の概要

調査対象校数は全405校（うち、完成年度後も継続して調査を行った対象校数は34校）1,063学科等であった。

調査は、大学等の設置計画に対する履行状況を確認の上、必要に応じて改善等を求めるものであり、令和7年度の調査の結果、設置計画の履行状況に対して指摘が付された大学等は160校であった。（表1及び別添参照）

具体的な指摘の例は、以下のとおり。

- 大幅な収容定員の未充足が続いている大学等（91校）や、収容定員を超過している大学等（54校）など、収容定員が適切に管理されておらず、結果として教育にふさわしい環境が確保されているか危惧される事例
- 基幹（専任）教員が辞任等している中で、十分な補充が完了していない状態や、補充の検討がなされていない状態の大学等など、設置計画で示された

教員組織が適切に編制されておらず、学生に対する教育の質の低下が危惧される事例（7校）

- 定年規程に定める退職年齢を超える基幹（専任）教員数の割合が高く、教員の構成が特定の範囲の年齢に著しく偏るなど、適切な教員組織が編制されておらず、教育研究の継続性が危惧される事例（27校）

各申請者においては、設置計画が「社会に対する『約束』」であることを十分認識し、安易に設置計画を変更することなく、それぞれの人材養成の目的の実現に向けて、確実に履行することを改めて強く求めたい。

表 1

	国立	公立	私立	計
調査対象校	66校	25校	314校	405校
うち、指摘が付された大学等	1校	0校	159校	160校
指摘事項（法令違反）が付された大学等	0校	0校	0校	0校
指摘事項（是正）が付された大学等	0校	0校	37校	37校
指摘事項（改善）が付された大学等	1校	0校	140校	141校

（注）同一校に各区分の指摘事項が付された場合にはそれぞれで計上している。

4. 設置計画履行状況報告書等の情報公開

履行状況を記載した設置計画履行状況報告書等は、社会に対する説明責任を果たすために、各大学等のウェブサイト等を利用し、情報を必要とする者が容易に確認できるよう積極的に公開することが求められる。

なお、本調査の結果は、全ての大学が受けることを義務付けられている「認証評価」（※2参照）と有機的な連携が図られるよう各認証評価機関に対して送付するとともに、有益な情報として活用されるよう都道府県の高等学校担当部署（教育委員会及び私立学校所管部局）に対しても送付する。

参 考

1. 用語の定義

種類	定義
附帯事項	認可を受けた者が設置計画を履行するに当たって遵守すべき事項及び充実することが望まれる事項
指摘事項(法令違反)	設置計画履行状況等調査の結果、法令に抵触すると認められる事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対して、必要な措置をとることを求める事項
指摘事項(是正)	設置計画履行状況等調査の結果、設置計画の履行状況が不適当な事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対して、是正を求める事項
指摘事項(改善)	設置計画履行状況等調査の結果、充実や改善が望まれる事項があり、認可を受けた者又は届出を行った者に対してこれを通知する事項

2. 関係法令

- ※1 「大学の設置等の認可の申請及び届出に係る手続等に関する規則（平成 18 年 3 月 31 日 文部科学省令第 12 号）」（抄）
第 14 条 文部科学大臣は、設置計画及び留意事項の履行の状況を確認するため必要があると認めるときは、認可を受けた者又は届出を行った者に対し、その設置計画及び留意事項の履行の状況について報告を求め、又は調査を行うことができる。
- ※2 「学校教育法（昭和 22 年 3 月 31 日 法律第 26 号）」（抄）
第 109 条（略）
2 大学は、前項の措置に加え、当該大学の教育研究等の総合的な状況について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者（以下「認証評価機関」という。）による評価（以下「認証評価」という。）を受けるものとする。ただし、認証評価機関が存在しない場合その他特別の事由がある場合であつて、文部科学大臣の定める措置を講じているときは、この限りでない。
3 専門職大学等又は専門職大学院を置く大学にあつては、前項に規定するもののほか、当該専門職大学等又は専門職大学院の設置の目的に照らし、当該専門職大学等又は専門職大学院の教育課程、教員組織その他教育研究活動の状況について、政令で定める期間ごとに、認証評価を受けるものとする。ただし、当該専門職大学等又は専門職大学院の課程に係る分野について認証評価を行う認証評価機関が存在しない場合その他特別の事由がある場合であつて、文部科学大臣の定める措置を講じているときは、この限りでない。
4～7（略）

○「指摘事項（是正）」が付された大学等

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
3	私立	北海道文教大学	<p>「国際学部国際教養学科」 ○収容定員充足率が0.46倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに収容定員見直しの結論を得ること。</p> <p>「人間科学部地域未来学科」 ○収容定員充足率が0.45倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。</p>
5	私立	日本医療大学	<p>「保健医療学部臨床工学科」 ○収容定員充足率が0.41倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。</p>
13	私立	石巻専修大学	<p>「経営学部情報マネジメント学科」 ○収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに収容定員見直しの結論を得ること。</p>
14	私立	仙台白百合女子大学	<p>「人間学部子ども教育学科」 ○収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。</p>
17	私立	福島学院大学	<p>「マネジメント学部地域マネジメント学科」 ○収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容のさらなる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に取り組むこと。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。</p>
26	私立	麗澤大学	<p>「工学部工学科」 ○収容定員充足率が1.44倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施する等、適切な対策を実施することにより、収容定員の超過を是正すること。</p>
28	私立	聖徳大学	<p>「教育学部教育学科」 ○収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。</p>

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
33	私立	北里大学	<p>「健康科学部看護学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.50倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。</p>
36	私立	杉野服飾大学	<p>「服飾学部服飾文化学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.16倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和9年度から変更する収容定員の充足に努めること。</p>
50	私立	玉川大学	<p>「芸術学部音楽学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.46倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに収容定員見直しの結論を得ること。</p> <p>「工学部デザインサイエンス学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容のさらなる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また速やかに現在検討を進めている定員の再配分について結論を出し、適切な収容定員を判断すること。</p>
57	私立	桐蔭横浜大学	<p>「スポーツ科学部スポーツ健康科学科」</p> <p>○収容定員充足率が1.32倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施する等、適切な対策を実施することにより、収容定員の超過を是正すること。</p>
58	私立	松蔭大学	<p>「コミュニケーション文化学部子ども学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.16倍と依然として著しく低く、改善の兆しが見受けられないばかりか、効果的な改善策が講じられているとは見受けられない。教育内容の更なる充実を図りつつ、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度に変更する収容定員の充足に努めること。また、令和8年度の収容定員充足率が低調となる場合には、速やかに更なる収容定員の見直しも検討すること。</p>
59	私立	湘南医療大学	<p>「薬学部医療薬学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.46倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。</p>
61	私立	北陸大学	<p>「経済経営学部経済学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和9年度から変更する収容定員の充足に努めること。</p>

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
62	私立	金沢学院大学	「情報工学部情報工学科」 ○収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。
68	私立	佐久大学	「人間福祉学部人間福祉学科」 ○収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。
69	私立	岐阜保健大学	「リハビリテーション学部作業療法学科」 ○収容定員充足率が0.44倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和9年度から変更する収容定員の充足に努めること。
71	私立	名古屋産業大学	「現代ビジネス学部経営専門職学科」 ○収容定員充足率が0.38倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。
74	私立	椛山女学園大学	「人間関係学部人間共生学科」 ○収容定員充足率が0.48倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。
75	私立	名古屋商科大学	「経営管理課程」 ○収容定員充足率が1.46倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施する等、適切な対策を実施することにより、収容定員の超過を是正すること。
87	私立	京都精華大学	「国際文化学部グローバルスタディーズ学科」 ○収容定員充足率が0.33倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。
90	私立	京都文教大学	「総合社会学部実践社会学科」 ○収容定員充足率が0.46倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
109	私立	大阪信愛学院大学	<p>「教育学部教育学科」 ○収容定員充足率が0.45倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。</p>
111	私立	神戸女子大学	<p>「文学部国際教養学科」 ○収容定員充足率が0.29倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。</p>
113	私立	宝塚医療大学	<p>「保健医療学部口腔保健学科」 ○収容定員充足率が0.20倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度に変更した収容定員の更なる充足に努めること。</p> <p>「観光学部観光学科」 ○収容定員充足率が0.34倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。</p>
114	私立	甲子園大学	<p>「栄養学部食創造学科」 ○収容定員充足率が0.17倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。</p>
116	私立	園田学園大学	<p>「経営学部ビジネス学科」 ○収容定員充足率が0.37倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度に変更した収容定員の更なる充足に努めること。</p>
118	私立	神戸芸術工科大学	<p>「芸術工学部メディア芸術学科」 ○収容定員充足率が1.56倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施する等、適切な対策を実施することにより、収容定員超過の是正をすること。</p>
121	私立	天理大学	<p>「人文学部国文学国語学科」 ○収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。</p> <p>「国際学部中国語学科」 ○収容定員充足率が0.25倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。</p>

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
135	私立	第一薬科大学	<p>「薬学部薬科学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容のさらなる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に取り組むこと。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。</p>
136	私立	日本経済大学	<p>「経営学部デジタルビジネス・マネジメント学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.30倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。</p>
142	私立	尚綱大学	<p>「こども教育学部こども教育学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。</p>
150	私立専大	グローバルBiz専門職大学	<p>「グローバルビジネス学部グローバルビジネス学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.13倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。</p>
151	私立専大	かなざわ食マネジメント専門職大学	<p>「フードサービスマネジメント学部フードサービスマネジメント学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.33倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、収容定員見直しの結論を得ること。</p> <p>○令和7年度からのカリキュラム改訂に伴い多くの科目を廃止しているが、学生に対する説明及びフォローアップが十分でないことから、学生の教育に支障が出ているように見受けられるため、学生が不利益を被ることがないように、適切に対応すること。</p>
152	私立専大	びわこリハビリテーション専門職大学	<p>「リハビリテーション学部言語聴覚療法学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.42倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。</p>
154	私立専大	岡山医療専門職大学	<p>「健康科学部作業療法学科」</p> <p>○収容定員充足率が0.33倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度に変更した収容定員の更なる充足に努めること。</p>

No.	設置者区分	大学名等	指摘事項（是正）の内容
158	私立短大	長野短期大学	「幼児教育学科」 ○収容定員充足率が0.36倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。

（注）「No.」欄の数字は「令和7年度 設置計画履行状況等調査結果」の「No.」欄の数字と一致している。

（注）「設置者区分」欄について、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」、私立短期大学は「私立短大」と記載している。

○「指摘事項（改善）」が付された大学等

※は、「指摘事項（是正）」も付されている大学等。

No.	設置者区分	大学名等
1	国立	神戸大学
2	私立	札幌国際大学
4	私立	天使大学大学院
5	私立	日本医療大学 ※
6	私立	北海道武蔵女子大学
7	私立	青森大学
8	私立	柴田学園大学
9	私立	八戸工業大学
10	私立	八戸学院大学
11	私立	東北工業大学
12	私立	東北福祉大学
14	私立	仙台白百合女子大学 ※
15	私立	仙台青葉学院大学
16	私立	医療創生大学
18	私立	育英大学
19	私立	埼玉学園大学
20	私立	尚美学園大学
21	私立	東京国際大学
22	私立	東都大学
23	私立	淑徳大学
24	私立	敬愛大学
25	私立	千葉工業大学
26	私立	麗澤大学 ※
27	私立	東京基督教大学
28	私立	聖徳大学 ※
29	私立	植草学園大学
30	私立	文京学院大学
31	私立	帝京平成大学
32	私立	大妻女子大学
33	私立	北里大学 ※
34	私立	実践女子大学
35	私立	順天堂大学大学院
37	私立	大東文化大学
38	私立	拓殖大学
39	私立	東海大学

No.	設置者区分	大学名等
40	私立	東京家政大学
41	私立	東京家政学院大学
42	私立	東京女子大学
43	私立	東京薬科大学
44	私立	二松学舎大学
45	私立	日本女子大学
46	私立	明治薬科大学
47	私立	立教大学
48	私立	東京通信大学
49	私立	駒沢女子大学
51	私立	帝京大学
52	私立	白梅学園大学
53	私立	東京医療保健大学
54	私立	ヤマザキ動物看護大学
55	私立	東京経営大学
56	私立	神奈川工科大学
58	私立	松蔭大学 ※
60	私立	金沢工業大学
62	私立	金沢学院大学 ※
63	私立	金城大学
64	私立	北陸学院大学
65	私立	福井医療大学大学院
66	私立	健康科学大学
67	私立	清泉大学
69	私立	岐阜保健大学 ※
70	私立	常葉大学
71	私立	名古屋産業大学 ※
72	私立	人間環境大学大学院
73	私立	名古屋文理大学大学院
74	私立	椋山女学園大学 ※
76	私立	日本福祉大学
77	私立	名古屋外国語大学
78	私立	愛知東邦大学
79	私立	愛知大学
80	私立	中部大学

No.	設置者区分	大学名等
81	私立	愛知淑徳大学
82	私立	愛知医療学院大学
83	私立	鈴鹿医療科学大学
84	私立	京都光華女子大学
85	私立	佛教大学
86	私立	京都先端科学大学
88	私立	明治国際医療大学大学院
89	私立	京都芸術大学
91	私立	嵯峨美術大学
92	私立	京都看護大学大学院
93	私立	大阪樟蔭女子大学
94	私立	追手門学院大学
97	私立	関西外国語大学
96	私立	近畿大学
97	私立	四天王寺大学
98	私立	帝塚山学院大学
99	私立	阪南大学
100	私立	大阪経済法科大学
101	私立	大阪人間科学大学
102	私立	大阪成蹊大学
103	私立	千里金蘭大学
104	私立	藍野大学
105	私立	大阪青山大学
106	私立	森ノ宮医療大学
107	私立	滋慶医療科学大学
108	私立	大和大学
110	私立	甲南女子大学
111	私立	神戸女子大学 ※
112	私立	兵庫大学
113	私立	宝塚医療大学 ※
115	私立	神戸女学院大学
116	私立	園田学園大学 ※
117	私立	武庫川女子大学
118	私立	神戸芸術工科大学 ※
119	私立	関西福祉大学

No.	設置者区分	大学名等
120	私立	神戸医療未来大学
121	私立	天理大学 ※
122	私立	岡山理科大学
123	私立	ノートルダム清心女子大学
		ノートルダム清心女子大学大学院
124	私立	就実大学
125	私立	山陽学園大学
126	私立	環太平洋大学
		環太平洋大学大学院
127	私立	広島工業大学
128	私立	広島修道大学
129	私立	安田女子大学
130	私立	広島国際大学
131	私立	徳島文理大学
132	私立	松山大学
133	私立	聖カタリナ大学
134	私立	九州女子大学
		九州女子大学大学院
135	私立	第一薬科大学 ※
137	私立	九州栄養福祉大学

No.	設置者区分	大学名等
138	私立	福岡国際医療福祉大学
139	私立	令和健康科学大学
		令和健康科学大学大学院
140	私立	西九州大学大学院
141	私立	活水女子大学
143	私立	熊本保健科学大学
144	私立	日本文理大学
145	私立	宮崎国際大学大学院
146	私立	九州医療科学大学
147	私立	沖縄キリスト教学院大学
148	私立専大	電動モビリティシステム専門職大学
149	私立専大	ビューティ&ウェルネス専門職大学
150	私立専大	かなざわ食マネジメント専門職大学 ※
152	私立専大	びわこリハビリテーション専門職大学 ※
153	私立専大	和歌山リハビリテーション専門職大学
155	私立短大	仙台赤門短期大学
156	私立短大	鎌倉女子大学短期大学部
157	私立短大	日本歯科大学新潟短期大学
159	私立短大	京都光華女子大学短期大学部
160	私立短大	藍野大学短期大学部

(注) 「No.」欄の数字は「令和7年度 設置計画履行状況等調査結果」の「No.」欄の数字と一致している。

(注) 「設置者区分」欄について、国立大学は「国立」、公立大学は「公立」、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」、私立短期大学は「私立短大」、私立専門職短期大学は「私立専短」と記載している。

○指摘事項が付されなかった大学等

設置者区分	大学名等
国立	北海道大学
国立	北海道教育大学大学院
国立	北見工業大学大学院
国立	弘前大学
	弘前大学大学院
国立	岩手大学
国立	東北大学
国立	宮城教育大学
国立	秋田大学
国立	山形大学
	山形大学大学院
国立	福島大学
国立	茨城大学
国立	筑波大学
国立	筑波技術大学
国立	宇都宮大学
国立	群馬大学
	群馬大学大学院
国立	千葉大学
	千葉大学大学院
国立	東京大学
国立	お茶の水女子大学
国立	東京学芸大学
国立	東京農工大学
	東京農工大学大学院
国立	電気通信大学
国立	一橋大学
	一橋大学大学院
国立	東京科学大学
	東京科学大学大学院
国立	横浜国立大学
国立	総合研究大学院大学
国立	新潟大学
国立	長岡技術科学大学
	長岡技術科学大学大学院
国立	富山大学
	富山大学大学院
国立	金沢大学
	金沢大学大学院
国立	福井大学
	福井大学大学院
国立	山梨大学
国立	信州大学
国立	岐阜大学
	岐阜大学大学院
国立	静岡大学
国立	浜松医科大学
国立	名古屋大学
	名古屋大学大学院
国立	名古屋工業大学
	名古屋工業大学大学院
国立	三重大学
	三重大学大学院
国立	滋賀大学
	滋賀大学大学院
国立	滋賀医科大学
	滋賀医科大学大学院
国立	京都大学
	京都大学大学院
国立	大阪大学
	大阪大学大学院
国立	大阪教育大学

設置者区分	大学名等
国立	大阪教育大学大学院
国立	神戸大学大学院
国立	奈良女子大学
国立	和歌山大学
国立	鳥取大学
国立	島根大学
国立	岡山大学
	岡山大学大学院
国立	広島大学
	広島大学大学院
国立	山口大学
	山口大学大学院
国立	徳島大学
国立	香川大学
国立	愛媛大学
	愛媛大学大学院
国立	高知大学
	高知大学大学院
国立	福岡教育大学
国立	九州大学
	九州大学大学院
国立	佐賀大学
国立	長崎大学
	長崎大学大学院
国立	熊本大学
	熊本大学大学院
国立	大分大学
	大分大学大学院
国立	宮崎大学
国立	鹿児島大学
	鹿児島大学大学院
国立	琉球大学
公立	福島県立医科大学大学院
公立	茨城県立医療大学大学院
公立	横浜国立大学大学院
公立	川崎市立看護大学
	川崎市立看護大学大学院
公立	富山県立大学
	富山県立大学大学院
公立	公立小松大学大学院
公立	福井県立大学
	福井県立大学大学院
公立	山梨県立大学大学院
公立	静岡社会健康医学大学院大学
公立	名古屋市立大学
	名古屋市立大学大学院
公立	滋賀県立大学大学院
公立	京都府立大学
	京都府立大学大学院
公立	福知山公立大学大学院
公立	大阪公立大学
公立	奈良県立医科大学大学院
公立	和歌山県立医科大学
	和歌山県立医科大学大学院
公立	岡山県立大学大学院
公立	新見公立大学大学院
公立	下関市立大学
公立	山陽小野田市立山口東京理科大学大学院
公立	周南公立大学
公立	高知工科大学
公立	福岡県立大学大学院
公立	名城大学大学院

設置者区分	大学名等
公立専大	東北農林専門職大学
私立	北星学園大学
私立	北海道科学大学
私立	北海道医療大学大学院
私立	札幌保健医療大学大学院
私立	日本医療大学大学院
私立	弘前医療福祉大学大学院
私立	岩手医科大学
私立	東北学院大学
	東北学院大学大学院
私立	東北工業大学大学院
私立	東北医科薬科大学大学院
私立	東北芸術工科大学
私立	東北文科大学
私立	茨城キリスト教大学
私立	日本ウェルネススポーツ大学
私立	国際医療福祉大学
	国際医療福祉大学大学院
私立	自治医科大学
私立	獨協医科大学
	獨協医科大学大学院
私立	桐生大学
私立	群馬パース大学
私立	日本薬科大学
私立	城西大学
私立	日本工業大学
私立	埼玉医科大学
私立	教育テック大学院大学
私立	開智国際大学
私立	千葉商科大学
私立	和洋女子大学大学院
私立	亀田医療大学大学院
私立	文京学院大学大学院
私立	帝京平成大学大学院
私立	青山学院大学
私立	北里大学大学院
私立	共立女子大学
私立	國學院大學
私立	芝浦工業大学
私立	順天堂大学
私立	上智大学
私立	昭和医科大学
	昭和医科大学大学院
私立	昭和女子大学
	昭和女子大学大学院
私立	女子美術大学
私立	清泉女子大学
私立	専修大学大学院
私立	大正大学
私立	東京医科大学
	東京医科大学大学院
私立	東京慈恵会医科大学
	東京慈恵会医科大学大学院
私立	東京農業大学大学院
私立	東京理科大学
	東京理科大学大学院
私立	東邦大学
私立	東洋大学
	東洋大学大学院
私立	日本大学
	日本大学大学院
私立	日本医科大学

設置者区分	大学名等
私立	日本女子大学大学院
私立	日本体育大学
私立	武蔵大学
私立	東京都市大学 東京都市大学大学院
私立	明治学院大学
私立	立教大学大学院
私立	早稲田大学大学院
私立	亜細亜大学
私立	桜美林大学
私立	成蹊大学
私立	帝京大学大学院
私立	東京経済大学
私立	武蔵野大学
私立	明星大学 明星大学大学院
私立	杏林大学 杏林大学大学院
私立	東京工芸大学大学院
私立	社会構想大学院大学
私立	神奈川大学 神奈川大学大学院
私立	関東学院大学
私立	フェリス学院大学
私立	横浜商科大学 横浜商科大学大学院
私立	麻布大学
私立	湘南工科大学
私立	洗足学園音楽大学
私立	聖マリアンナ医科大学
私立	昭和音楽大学
私立	田園調布学園大学
私立	湘南医療大学大学院
私立	ZEN大学
私立	長岡大学
私立	新潟医療福祉大学
私立	新潟青陵大学
私立	新潟薬科大学
私立	新潟食料農業大学大学院
私立	金沢星稜大学
私立	金沢医科大学
私立	北陸大学大学院
私立	福井工業大学
私立	朝日大学
私立	岐阜聖徳学園大学
私立	岐阜医療科学大学
私立	静岡理工科大学
私立	聖隷クリストファー大学
私立	人間環境大学
私立	名古屋文理大学
私立	愛知学院大学
私立	金城学院大学 金城学院大学大学院
私立	大同大学
私立	中京大学大学院
私立	名古屋学院大学
私立	名古屋養育大学
私立	南山大学大学院
私立	名城大学 名城大学大学院

設置者区分	大学名等
私立	桜花学園大学
私立	至学館大学
私立	中部大学大学院
私立	藤田医科大学 藤田医科大学大学院
私立	愛知医科大学 愛知医科大学大学院
私立	愛知淑徳大学大学院
私立	四日市看護医療大学大学院
私立	成安造形大学
私立	京都女子大学
私立	京都橘大学 京都橘大学大学院
私立	同志社女子大学
私立	京都ノートルダム女子大学
私立	立命館大学 立命館大学大学院
私立	龍谷大学 龍谷大学大学院
私立	京都医療科学大学
私立	京都華頂大学
私立	京都美術工芸大学
私立	大阪経済大学
私立	大阪工業大学
私立	大阪歯科大学
私立	桃山学院大学
私立	摂南大学 摂南大学大学院
私立	大阪医科薬科大学
私立	大阪産業大学
私立	大阪体育大学
私立	大阪電気通信大学
私立	大阪大谷大学
私立	関西大学
私立	関西医科大学 関西医科大学大学院
私立	関西医療大学大学院
私立	藍野大学大学院
私立	甲南大学
私立	神戸薬科大学
私立	神戸常盤大学
私立	大手前大学
私立	関西学院大学 関西学院大学大学院
私立	兵庫医科大学 兵庫医科大学大学院
私立	関西国際大学
私立	高野山大学
私立	吉備国際大学 吉備国際大学大学院
私立	岡山商科大学
私立	岡山理科大学大学院
私立	くらしき作陽大学
私立	川崎医科大学
私立	倉敷芸術科学大学
私立	広島国際大学大学院
私立	高知健康科学大学
私立	九州共立大学
私立	久留米大学
私立	西南学院大学大学院

設置者区分	大学名等
私立	第一薬科大学大学院
私立	福岡工業大学
私立	久留米工業大学
私立	サイバー大学
私立	福岡国際医療福祉大学大学院
私立	西九州大学
私立	崇城大学
私立	熊本学園大学大学院
私立	別府大学
私立	立命館アジア太平洋大学
私立	鹿児島国際大学
私立専大	アール医療専門職大学
私立専大	東京情報デザイン専門職大学
私立専大	大阪国際工科専門職大学
私立短大	帯広大谷短期大学
私立短大	弘前医療福祉大学短期大学部
私立短大	仙台青葉学院短期大学
私立短大	新渡戸文化短期大学
私立短大	滋賀短期大学
私立短大	京都文教短期大学
私立短大	関西外国語大学短期大学部
国立高専	長野工業高等専門学校
国立高専	米子工業高等専門学校
私立高専	神山まるごと高等専門学校

(注) 「設置者区分」欄について、国立大学は「国立」、国立高等専門学校は「国立高専」、公立大学は「公立」、公立専門職大学は「公立専大」、私立大学は「私立」、私立専門職大学は「私立専大」、私立短期大学は「私立短大」、私立高等専門学校は「私立高専」と記載している。

令和7年度 設置計画履行状況等調査結果

※国立大学の「認可又は届出」欄の「意見伺い」は公私立学校における「認可」、「事前相談」は「届出」に相当する手続き。

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
1	国立	神戸大学	事前相談	R7	学部学科設置	医学部	医療創成工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(医学部医療創成工学科) 指摘事項(改善)
2	私立	札幌国際大学	届出	R4	学部学科設置	人文学部	国際教養学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(人文学部国際教養学科) 指摘事項(改善)
3	私立	北海道文教大学	届出	R3	学部設置	国際学部	国際教養学科		○ 収容定員充足率が0.46倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに収容定員見直しの結論を得ること。(国際学部国際教養学科) 指摘事項(是正)
				R6	学部学科設置	人間科学部	地域未来学科		
4	私立	天使大学大学院	認可	R6	専攻設置又は課程変更	看護栄養学研究科	看護学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。(看護栄養学研究科看護学専攻(D)) 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
5	私立	日本医療大学	認可	R4	学部学科設置	保健医療学部	臨床工学科		○ 収容定員充足率が0.41倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。(保健医療学部臨床工学科)	指摘事項 (是正)
				R5	通信教育課程を開設するもの	通信教育部・総合福祉学部	ソーシャルワーク学科	通信教育課程	○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。(通信教育部・総合福祉学部ソーシャルワーク学科(通信教育課程))	指摘事項 (改善)
									○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(通信教育部・総合福祉学部ソーシャルワーク学科(通信教育課程))	指摘事項 (改善)
6	私立	北海道武蔵女子大学	認可	R6	大学設置	経営学部	経営学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。(経営学部経営学科)	指摘事項 (改善)
7	私立	青森大学	認可	R5	収容定員学則変更	ソフトウェア情報学部	ソフトウェア情報学科		○ 青森大学の既設学科(薬学部薬学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)
						総合経営学部	経営学科			
8	私立	柴田学園大学	届出	R5	学部学科設置	生活創生学部	フードマネジメント学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(生活創生学部フードマネジメント学科)	指摘事項 (改善)
9	私立	八戸工業大学	届出	R4	学部学科設置	工学部	工学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(工学部工学科)	指摘事項 (改善)
10	私立	八戸学院大学	認可	R4	収容定員学則変更	健康医療学部	人間健康学科		○ 八戸学院大学の既設学科(健康医療学部看護学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)
11	私立	東北工業大学	届出	R7	学部設置	工学部	環境応用化学課程		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(工学部情報通信工学課程)	指摘事項 (改善)
							情報通信工学課程		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(工学部環境応用化学課程)	指摘事項 (改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
12	私立	東北福祉大学	届出	R7	学部設置	共生まちづくり学部	共生まちづくり学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(共生まちづくり学部共生まちづくり学科) 指摘事項(改善)
13	私立	石巻専修大学	届出	R3	学部学科設置	経営学部	情報マネジメント学科		○ 収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに収容定員見直しの結論を得ること。(経営学部情報マネジメント学科) 指摘事項(是正)
14	私立	仙台白百合女子大学	届出	R5	学部学科設置	人間学部	子ども教育学科		○ 収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。(人間学部子ども教育学科) 指摘事項(是正) ○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、提示された教員の採用計画を確実に履行するよう努めること。(人間学部子ども教育学科) 指摘事項(改善) ○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(人間学部子ども教育学科) 指摘事項(改善)
15	私立	仙台青葉学院大学	認可	R6	大学設置	リハビリテーション学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻 作業療法学専攻	○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。(リハビリテーション学部リハビリテーション学科) 指摘事項(改善) ○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。(看護学部看護学科) 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項		
16	私立	医療創生大学	届出	R3	学部設置	国際看護学部	看護学科		○ 改善策を講じているものの、引き続き多くの専任教員が辞任していることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、示された改善策を着実に実施するとともに、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。 (国際看護学部看護学科)	指摘事項 (改善)	
17	私立	福島学院大学	認可	R5	学部設置	マネジメント学部	地域マネジメント学科		○ 収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容のさらなる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に取り組むこと。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。 (マネジメント学部地域マネジメント学科)	指摘事項 (是正)	
18	私立	育英大学	認可	R6	収容定員学則変更	教育学部	教育学科	スポーツ教育専攻	○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(教育学部教育学科)	指摘事項 (改善)	
								児童教育専攻			
19	私立	埼玉学園大学	認可	R6	収容定員学則変更	人間学部	人間文化学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(人間学部人間文化学科)	指摘事項 (改善)	
							心理学科				○ 埼玉学園大学の既設学科等(人間学部子ども発達学科)の収容定員未充足の改善に努めること。
							経済経営学部				
20	私立	尚美学園大学	届出	R2	学部設置	スポーツマネジメント学部	スポーツマネジメント学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(スポーツマネジメント学部スポーツマネジメント学科)	指摘事項 (改善)	
21	私立	東京国際大学	認可	R4	収容定員学則変更	人間社会学部	福祉心理学科		○ 東京国際大学の既設学科等(国際関係学部国際メディア学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)	
							商学部				経営学科
						R5	収容定員学則変更				人間社会学部
							スポーツ科学科				

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
22	私立	東都大学	認可	R3	学部学科設置	幕張ヒューマンケア学部	臨床工学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(幕張ヒューマンケア学部臨床工学科)	指摘事項(改善)
23	私立	淑徳大学	届出	R5	学部設置	地域創生学部	地域創生学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(地域創生学部地域創生学科)	指摘事項(改善)
24	私立	敬愛大学	届出	R7	学部設置	情報マネジメント学部	情報マネジメント学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(情報マネジメント学部情報マネジメント学科) ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(情報マネジメント学部情報マネジメント学科)	指摘事項(改善) 指摘事項(改善)
25	私立	千葉工業大学	届出	R6	学部設置	未来変革科学部	経営デザイン科学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(未来変革科学部経営デザイン科学科)	指摘事項(改善)
						未来変革科学部	デジタル変革科学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(未来変革科学部デジタル変革科学科)	指摘事項(改善)
						未来変革科学部	認知情報科学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(情報変革科学部認知情報科学科)	指摘事項(改善)
						未来変革科学部	情報工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(情報変革科学部情報工学科)	指摘事項(改善)
						未来変革科学部	高度応用情報科学科			
26	私立	麗澤大学	認可	R6	学部設置	工学部	工学科		○ 収容定員充足率が1.44倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施することにより、収容定員の超過を是正すること。(工学部工学科)	指摘事項(是正)
						経営学部	経営学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(経営学部経営学科)	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
27	私立	東京基督教大学	届出	R3	学部学科設置	神学部	神学・国際教養学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(神学部神学・国際教養学科) 指摘事項(改善)	
28	私立	聖徳大学	届出	R4	学部設置	教育学部	教育学科	昼間主コース	○ 収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。(教育学部教育学科) 指摘事項(是正)	
								夜間主コース		
								教育学科	通信教育課程	○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(教育学部教育学科) 指摘事項(改善)
								児童学科	昼間主コース	
								児童学科	夜間主コース	○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(教育学部教育学科) 指摘事項(改善)
								児童学科	通信教育課程	
○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(教育学部教育学科(通信教育課程)) 指摘事項(改善)										
○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(教育学部児童学科(通信教育課程)) 指摘事項(改善)										
○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部児童学科) 指摘事項(改善)										
○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部教育学科(通信教育課程)) 指摘事項(改善)										
○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部児童学科(通信教育課程)) 指摘事項(改善)										

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
29	私立	植草学園大学	認可	R7	学部設置	看護学部	看護学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(看護学部看護学科)	指摘事項 (改善)
30	私立	文京学院大学	届出	R5	学部学科設置	経営学部	マーケティング・デザイン学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(経営学部マーケティング・デザイン学科)	指摘事項 (改善)
31	私立	帝京平成大学	認可	R4	収容定員学則変更	健康医療スポーツ学部	医療スポーツ学科		○ 帝京平成大学の既設学科等(人文社会学部児童学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)
						人文社会学部	観光経営学科		○ 帝京平成大学の既設学科等(健康メディカル学部言語聴覚学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)
							人間文化学科			
32	私立	大妻女子大学	認可	R7	学部設置	データサイエンス学部	データサイエンス学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。(データサイエンス学部データサイエンス学科)	指摘事項 (改善)
33	私立	北里大学	届出	R6	学部設置	健康科学部	看護学科		○ 収容定員充足率が0.50倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。(健康科学部看護学科)	指摘事項 (是正)
							医療検査学科			

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
34	私立	実践女子大学	届出	R6	学部設置	国際学部	国際学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(国際学部国際学科)	指摘事項(改善)
					学部学科設置	人間社会学部	社会デザイン学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(人間社会学部社会デザイン学科)	指摘事項(改善)
			認可	R6	収容定員学則変更	人間社会学部	ビジネス社会学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(人間社会学部ビジネス社会学科)	指摘事項(改善)
			届出	R7	学部設置	環境デザイン学部	環境デザイン学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(環境デザイン学部環境デザイン学科) ○ 実践女子大学の既設学科等(文学部美学美術史学科)の収容定員超過の改善に努めること。 ○ 実践女子大学の既設学科等(人間社会学部人間社会学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善) 指摘事項(改善) 指摘事項(改善)
35	私立	順天堂大学大学院	認可	R7	研究科設置	健康データサイエンス研究科	健康データサイエンス専攻(M) 健康データサイエンス専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。(健康データサイエンス研究科健康データサイエンス専攻(D))	指摘事項(改善)
36	私立	杉野服飾大学	届出	R5	学部学科設置	服飾学部	服飾文化学科		○ 収容定員充足率が0.16倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和9年度から変更する収容定員の充足に努めること。(服飾学部服飾文化学科)	指摘事項(是正)
37	私立	大東文化大学	認可	R6	収容定員学則変更	スポーツ・健康科学部	スポーツ科学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(スポーツ・健康科学部スポーツ科学科) ○ 大東文化大学の既設学科等(文学部日本文学科)の収容定員超過の改善に努めること。 ○ 大東文化大学の既設学科等(文学部中国文学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善) 指摘事項(改善) 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
38	私立	拓殖大学	認可	R4	収容定員学則変更	工学部	情報工学科		○ 拓殖大学の既設学科等(外国語学部中国語学科)の収容定員未充足の改善に努めること。 指摘事項(改善)
39	私立	東海大学	認可	R4	学部設置	児童教育学部	児童教育学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教育研究実施組織における教員編制の将来構想について着実に実施すること。(児童教育学部児童教育学科) 指摘事項(改善)
			届出	R4	学部学科設置	海洋学部	海洋理工学科	海洋理工学専攻 航海学専攻	
40	私立	東京家政大学	届出	R4	学部設置	栄養学部	栄養学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(栄養学部管理栄養学科) 指摘事項(改善)
							管理栄養学科		
41	私立	東京家政学院大学	届出	R7	学部設置	生活共創学部	生活共創学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(生活共創学部生活共創学科) 指摘事項(改善)
							こども教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(生活共創学部こども教育学科) 指摘事項(改善)
42	私立	東京女子大学	届出	R7	学部学科設置	現代教養学部	経済経営学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(現代教養学部経済経営学科) 指摘事項(改善)
43	私立	東京薬科大学	届出	R6	学部学科設置	薬学部	薬学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(薬学部薬学科) 指摘事項(改善)
44	私立	二松学舎大学	届出	R4	学部学科設置	文学部	歴史文化学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(文学部歴史文化学科) 指摘事項(改善)
			認可	R4	収容定員学則変更	文学部	都市文化デザイン学科		○ 二松学舎大学の既設学科等(文学部国文学科)の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項(改善) ○ 二松学舎大学の既設学科等(国際政治経済学部国際経営学科)の収容定員超過の改善に努めること。 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
45	私立	日本女子大学	届出	R7	通信教育課程を開設するもの	食科学部	食料学科	通信教育課程	○教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(食科学部食料学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)
46	私立	明治薬科大学	認可	R5	収容定員学則変更	薬学部	薬学科(6年制)		○明治薬科大学の既設学科等(薬学部生命創薬科学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
47	私立	立教大学	認可	R4	収容定員学則変更	経済学部	経済学科		○立教大学の既設学科等(法学部国際ビジネス法学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
							会計ファイナンス学科			
							経済政策学科			
						文学部	文学科			
							史学科			
							キリスト教学科			
							教育学科			
						社会学部	社会学科			
							現代文化学科			
							メディア社会学科			
R5	収容定員学則変更	コミュニティ福祉学部	コミュニティ政策学科							
R6	収容定員学則変更	異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション学科							
48	私立	東京通信大学	認可	R6	収容定員学則変更	情報マネジメント学部	情報マネジメント学科	通信教育課程	○東京通信大学の既設学科等(人間福祉学部人間福祉学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
49	私立	駒沢女子大学	届出	R7	学部設置	共創文化学部	国際日本学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(空間デザイン学部空間デザイン学科)	指摘事項(改善)
							人間関係学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(共創文化学部国際日本学科)	指摘事項(改善)
							心理学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(共創文化学部人間関係学科)	指摘事項(改善)
							空間デザイン学部	空間デザイン学科		
50	私立	玉川大学	届出	R3	学部学科設置	芸術学部	音楽学科		○ 収容定員充足率が0.46倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに収容定員見直しの結論を得ること。(芸術学部音楽学科)	指摘事項(是正)
				R5	学部学科設置	工学部	デザインサイエンス学科		○ 収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容のさらなる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また速やかに現在検討を進めている定員の再配分について結論を出し、適切な収容定員を判断すること。(工学部デザインサイエンス学科)	指摘事項(是正)
51	私立	帝京大学	届出	R4	学部学科設置	外国語学部	国際日本学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(理工学部総合理工学科)	指摘事項(改善)
				R7	学部学科設置	理工学部	総合理工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(理工学部データサイエンス学科)	指摘事項(改善)
							データサイエンス学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(外国語学部国際日本学科)	指摘事項(改善)
52	私立	白梅学園大学	届出	R6	学部学科設置	子ども学部	教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(子ども学部教育学科)	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
53	私立	東京医療保健大学	届出	R2	学部設置	東が丘看護学部	看護学科		○改善策を講じているものの、引き続き多くの基幹教員が辞任していることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、示された改善策を着実に実施するとともに、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(東が丘看護学部看護学科)	指摘事項(改善)
						立川看護学部	看護学科			
			認可	R7	収容定員学則変更	和歌山看護学部	看護学科		○入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(立川看護学部看護学科)	指摘事項(改善)
									○東京医療保健大学の既設学科等(医療保健学部看護学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
									○東京医療保健大学の既設学科等(医療保健学部医療栄養学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)
									○東京医療保健大学の既設学科等(医療保健学部医療情報学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)
54	私立	ヤマザキ動物看護大学	届出	R3	学部学科設置	動物看護学部	動物人間関係学科		○入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(動物看護学部動物人間関係学科)	指摘事項(改善)
			認可	R4	収容定員学則変更	動物看護学部	動物看護学科		○入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(動物看護学部動物看護学科)	指摘事項(改善)
55	私立	東京経営大学	認可	R7	大学設置	経営学部	経営マネジメント学科	通信教育課程	○教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(経営学部経営マネジメント学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)
56	私立	神奈川工科大学	届出	R6	学部学科設置	工学部	応用化学生物学科		○教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(工学部応用化学生物学科)	指摘事項(改善)
						情報学部	情報システム学科			○教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(情報学部情報システム学科)
57	私立	桐蔭横浜大学	届出	R5	学部設置	スポーツ科学部	スポーツ健康科学科		○収容定員充足率が1.32倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施することにより、収容定員の超過を是正すること。(スポーツ科学部スポーツ健康科学科)	指摘事項(是正)
							スポーツ教育学科			

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
58	私立	松蔭大学	認可	H29	学部学科設置	コミュニケーション文化学部	子ども学科		<p>○ 収容定員充足率が0.16倍と依然として著しく低く、改善の兆しが見受けられないばかりか、効果的な改善策が講じられているとは見受けられない。教育内容の更なる充実を図りつつ、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度に変更する収容定員の充足に努めること。また、令和8年度の収容定員充足率が低調となる場合には、速やかに更なる収容定員の見直しも検討すること。(コミュニケーション文化学部子ども学科)</p> <p>○ 専任教員数が設置時の計画から減少している。収容定員充足率の改善後に教員を補充する意向を示されたが、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するよう、収容定員充足率を踏まえて教員を補充するための具体的な採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(コミュニケーション文化学部子ども学科)</p>	<p>指摘事項 (是正)</p> <p>指摘事項 (改善)</p>
59	私立	湘南医療大学	認可	R3	学部設置	薬学部	医療薬学科		<p>○ 収容定員充足率が0.46倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。(薬学部医療薬学科)</p>	<p>指摘事項 (是正)</p>

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
60	私立	金沢工業大学	届出	R7	学部設置	情報デザイン学部	環境デザイン創成学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(情報理工学部情報工学科)	指摘事項 (改善)
							経営情報学科			
						情報理工学部	ロボティクス学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(工学部電気エネルギーシステム工学科)	指摘事項 (改善)
							知能情報システム学科			
							情報工学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(工学部電子情報システム工学科)	指摘事項 (改善)
						メディア情報学部	心理情報デザイン学科			
						メディア情報学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(工学部先進機械システム工学科)	指摘事項 (改善)	
						工学部	電気エネルギーシステム工学科			
					学部学科設置		電子情報システム工学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(工学部機械工学科)	指摘事項 (改善)
							先進機械システム工学科			
							機械工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(情報理工学部情報工学科)	指摘事項 (改善)
						建築学部	建築学科			
						建築デザイン学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(建築学部建築学科)	指摘事項 (改善)	
								○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(建築学部建築デザイン学科)	指摘事項 (改善)	
			○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(情報デザイン学部環境デザイン創成学科)	指摘事項 (改善)						

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
									<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(情報理工学部ロボティクス学科) ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(情報理工学部知能情報システム学科) ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(工学部電気エネルギーシステム工学科) ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(工学部電子情報システム工学科) ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(工学部先進機械システム工学科)
61	私立	北陸大学	届出	R6	学部学科設置	経済経営学部	経済学科		<ul style="list-style-type: none"> ○ 収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和9年度から変更する収容定員の充足に努めること。(経済経営学部経済学科)
62	私立	金沢学院大学	届出	R3	学部設置	栄養学部	栄養学科		<ul style="list-style-type: none"> ○ 収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。(情報工学部情報工学科) ○ 改善策を講じているものの、引き続き多くの基幹教員が辞任していることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、示された改善策を着実に実施するとともに、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(教育学部教育学科) ○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想について着実に実行すること。(栄養学部栄養学科)
				R4	学部設置	教育学部	教育学科		
				認可	R6	学部設置	情報工学部	情報工学科	
63	私立	金城大学	認可	R6	学部設置	総合経済学部	総合経済学科		<ul style="list-style-type: none"> ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(総合経済学部総合経済学科)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
64	私立	北陸学院大学	認可	R5	学部設置	健康科学部	栄養学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康科学部栄養学科) 指摘事項(改善)
65	私立	福井医療大学大学院	認可	R6	専攻設置又は課程変更	保健医療学研究科	保健医療学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(保健医療学研究科保健医療学専攻(D)) 指摘事項(改善)
66	私立	健康科学大学	届出	R5	学部学科設置	健康科学部	リハビリテーション学科	理学療法学コース	○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(健康科学部リハビリテーション学科) ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康科学部リハビリテーション学科) 指摘事項(改善)
								作業療法学コース	
67	私立	清泉大学	届出	R7	学部設置	人文社会科学部	文化芸術学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(人文社会科学部文化芸術学科) 指摘事項(改善)
							情報コミュニケーション学科		
68	私立	佐久大学	認可	R3	学部設置	人間福祉学部	人間福祉学科		○ 収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。(人間福祉学部人間福祉学科) 指摘事項(是正)
69	私立	岐阜保健大学	認可	R3	学部設置	リハビリテーション学部	作業療法学科		○ 収容定員充足率が0.44倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和9年度から変更する収容定員の充足に努めること。(リハビリテーション学部作業療法学科) ○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(リハビリテーション学部作業療法学科) 指摘事項(改善)
							理学療法学科		

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
70	私立	常葉大学	認可	R5	収容定員学則変更	教育学部	生涯学習学科	生涯学習専攻	<p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(教育学部心理教育学科)</p> <p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(教育学部学校教育課程)</p> <p>○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(経営学部経営学科)</p> <p>○ 常葉大学の既設学科等(健康ブロードユース学部保育健康学科)の収容定員未充足の改善に努めること。</p> <p>○ 常葉大学の既設学科等(保健医療学部作業療法学科)の収容定員未充足の改善に努めること。</p>	指摘事項(改善)
							生涯学習学科	生涯学習スポーツ専攻		指摘事項(改善)
							心理教育学科			指摘事項(改善)
							学校教育課程			指摘事項(改善)
						外国語学部	グローバルコミュニケーション学科			指摘事項(改善)
							英米語学科			
						法学部	法律学科			
						社会環境学部	社会環境学科			
経営学部	経営学科									
71	私立	名古屋産業大学	認可	R3	学部学科設置	現代ビジネス学部	経営専門職学科		<p>○ 収容定員充足率が0.38倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。(現代ビジネス学部経営専門職学科)</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(現代ビジネス学部現代ビジネス学科(通信教育課程))</p>	指摘事項(是正)
				R7	通信教育課程を開設するもの	現代ビジネス学部	現代ビジネス学科	通信教育課程		指摘事項(改善)
72	私立	人間環境大学大学院	届出	R5	研究科設置	松山看護学研究科	看護学専攻(D)	<p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(松山看護学研究科看護学専攻(D))</p>	指摘事項(改善)	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項		
73	私立	名古屋文理大学大学院	認可	R7	大学院設置	健康情報学研究科	健康情報学専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(健康情報学研究科健康情報学専攻(M))	指摘事項(改善)	
74	私立	椋山女学園大学	認可	R6	学部設置	情報社会学部	現代社会学科		○ 収容定員充足率が0.48倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。(人間関係学部人間共生学科)	指摘事項(是正)	
							情報デザイン学科				
			届出	R6	学部設置	外国語学部	国際教養学科			○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(情報社会学部現代社会学科)	指摘事項(改善)
						学部学科設置	人間関係学部	人間共生学科			
							○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(外国語学部英語英米学科)	指摘事項(改善)			
75	私立	名古屋商科大学	届出	R4	学部等連係課程実施基本組織の設置	経営管理課程			○ 収容定員充足率が1.46倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施する等、適切な対策を実施することにより、収容定員の超過を是正すること。(経営管理課程)	指摘事項(是正)	
76	私立	日本福祉大学	届出	R6	学部学科設置	教育・心理学部	学校教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育・心理学部学校教育学科)	指摘事項(改善)	
77	私立	名古屋外国語大学	届出	R7	学部学科設置	現代国際学部	グローバル共生学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(現代国際学部グローバル共生学科)	指摘事項(改善)	
78	私立	愛知東邦大学	届出	R7	学部学科設置	経営学部	コミュニケーション・デザイン学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(経営学部コミュニケーション・デザイン学科)	指摘事項(改善)	
							ビジネス学科				○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(経営学部ビジネス学科)
79	私立	愛知大学	届出	R3	学部学科設置	文学部	日本語日本文学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(文学部日本語日本文学科)	指摘事項(改善)	

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
80	私立	中部大学	届出	R5	学部設置	理工学部	宇宙航空学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(理工学部数理・物理サイエンス学科)	指摘事項(改善)
							AIロボティクス学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(人文学部メディア情報社会学科)	指摘事項(改善)
							数理・物理サイエンス学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(理工学部宇宙航空学科)	指摘事項(改善)
				R6	学部学科設置	人文学部	メディア情報社会学科			
81	私立	愛知淑徳大学	届出	R6	学部設置	食健康科学部	食創造科学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(建築学部建築学科)	指摘事項(改善)
							健康栄養学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(食健康科学部食創造科学科)	指摘事項(改善)
			認可	R6	収容定員学則変更	健康医療科学部	医療貢献学科	理学療法学専攻	○ 愛知淑徳大学の既設学科等(ビジネス学部ビジネス学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
								臨床検査学専攻	○ 愛知淑徳大学の既設学科等(グローバル・コミュニケーション学部グローバル・コミュニケーション学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
届出	R7	学部設置	建築学部	建築学科						
82	私立	愛知医療学院大学	認可	R6	大学設置	リハビリテーション学部	リハビリテーション学科	理学療法学専攻	○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(リハビリテーション学部リハビリテーション学科)	指摘事項(改善)
								作業療法学専攻		
83	私立	鈴鹿医療科学大学	届出	R4	学部学科設置	保健衛生学部	救急救命学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(保健衛生学部救急救命学科)	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
84	私立	京都光華女子大学	届出	R6	学部設置	看護福祉リハビリテーション学部	福祉リハビリテーション学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(看護福祉リハビリテーション学部福祉リハビリテーション学科)	指摘事項(改善)
						看護学科		○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(看護福祉リハビリテーション学部看護学科)	指摘事項(改善)	
									○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(看護福祉リハビリテーション学部福祉リハビリテーション学科)	指摘事項(改善)
85	私立	佛教大学	届出	R4	学部学科設置	教育学部	幼児教育学科	通信教育課程	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部幼児教育学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)
86	私立	京都先端科学大学	届出	R7	学部学科設置	バイオ環境学部	応用生命科学学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(バイオ環境学部応用生命科学学科)	指摘事項(改善)
87	私立	京都精華大学	届出	R3	学部設置	国際文化学部	グローバルスタディーズ学科		○ 収容定員充足率が0.33倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。(国際文化学部グローバルスタディーズ学科)	指摘事項(是正)
88	私立	明治国際医療大学大学院	届出	R6	専攻設置又は課程変更	保健医療学研究科	保健学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(保健医療学研究科保健学専攻(D))	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
89	私立	京都芸術大学	届出	R7	学部学科設置	通信教育部芸術学部	環境デザイン学科	通信教育課程	○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(通信教育部芸術学部芸術教養学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)
			認可	R7	収容定員学則変更	通信教育部芸術学部	芸術教養学科	通信教育課程	○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(通信教育部芸術学部美術科(通信教育課程))	指摘事項(改善)
							美術科	通信教育課程	○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(通信教育部芸術学部芸術学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)
							芸術学科	通信教育課程	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(通信教育部芸術学部環境デザイン学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)
90	私立	京都文教大学	届出	R6	学部学科設置	総合社会学部	実践社会学科		○ 収容定員充足率が0.46倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。(総合社会学部実践社会学科)	指摘事項(是正)
91	私立	嵯峨美術大学	認可	R7	収容定員学則変更	芸術学部	造形学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(芸術学部造形学科)	指摘事項(改善)
92	私立	京都看護大学大学院	認可	R6	専攻設置又は課程変更	看護学研究科	看護学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(看護学研究科看護学専攻(D))	指摘事項(改善)
93	私立	大阪樟蔭女子大学	認可	R7	学部学科設置	学芸学部	リベラルアーツ学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(学芸学部リベラルアーツ学科)	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
94	私立	追手門学院大学	認可	R7	学部設置	理工学部	電気電子工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(理工学部数理・データサイエンス学科)	指摘事項(改善)
							機械工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(理工学部情報工学科)	指摘事項(改善)
							数理・データサイエンス学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(理工学部電気電子工学科)	指摘事項(改善)
							情報工学科			
95	私立	関西外国語大学	届出	R5	学部学科設置	外国語学部	英語・デジタルコミュニケーション学科	○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(外国語学部英語・デジタルコミュニケーション学科)	指摘事項(改善)	
96	私立	近畿大学	認可	R7	通信教育課程を開設するもの	建築学部	建築学科	通信教育課程	○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(建築学部建築学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)
97	私立	四天王寺大学	届出	R6	学部設置	文学部	国際コミュニケーション学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(看護学部看護学科)	指摘事項(改善)
							日本学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(文学部国際コミュニケーション学科)	指摘事項(改善)
			認可	R7	収容定員学則変更	看護学部	看護学科		○ 四天王寺大学の既設学科等(経営学部経営学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
									○ 四天王寺大学の既設学科等(社会学部人間福祉学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)
98	私立	帝塚山学院大学	届出	R6	学部設置	食環境学部	食イノベーション学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(食環境学部食イノベーション学科)	指摘事項(改善)
							管理栄養学科			
99	私立	阪南大学	届出	R6	学部設置	国際学部	国際コミュニケーション学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(国際学部国際コミュニケーション学科)	指摘事項(改善)
							国際観光学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(総合情報学部総合情報学科)	指摘事項(改善)
							総合情報学部	総合情報学科		

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
100	私立	大阪経済法科大学	認可	R5	収容定員学則変更	経営学部	経営学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(経営学部経営学科)	指摘事項(改善)
101	私立	大阪人間科学大学	届出	R6	学部学科設置	人間科学部	社会創造学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人間科学部社会創造学科)	指摘事項(改善)
102	私立	大阪成蹊大学	認可	R4	収容定員学則変更	経営学部	スポーツマネジメント学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(経営学部スポーツマネジメント学科)	指摘事項(改善)
103	私立	千里金蘭大学	届出	R5	学部設置	教育学部	教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部教育学科)	指摘事項(改善)
						栄養学部	栄養学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(栄養学部栄養学科)	指摘事項(改善)
104	私立	藍野大学	届出	R7	学部学科設置	医療保健学部	健康科学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(医療保健学部健康科学科)	指摘事項(改善)
105	私立	大阪青山大学	届出	R4	学部設置	子ども教育学部	子ども教育学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(子ども教育学部子ども教育学科)	指摘事項(改善)
106	私立	森ノ宮医療大学	届出	R4	学部設置	看護学部	看護学科		○ 改善策を講じているものの、引き続き多くの専任教員が辞任していることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、示された改善策を着実に実施するとともに、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(看護学部看護学科)	指摘事項(改善)
						総合リハビリテーション学部	理学療法学科			
							作業療法学科			
107	私立	滋慶医療科学大学	認可	R3	学部設置	医療科学部	臨床工学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(医療科学部臨床工学科)	指摘事項(改善)
108	私立	大和大学	認可	R7	収容定員学則変更	保健医療学部	看護学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(保健医療学部看護学科)	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項			
109	私立	大阪信愛学院大学	認可	R4	大学設置	教育学部	教育学科		○ 収容定員充足率が0.45倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。(教育学部教育学科)	指摘事項 (是正)		
						看護学部	看護学科					
110	私立	甲南女子大学	届出	R7	学部設置	心理学部	心理学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(心理学部心理学科)	指摘事項 (改善)		
111	私立	神戸女子大学	認可	R3	収容定員学則変更	文学部	国際教養学科		○ 収容定員充足率が0.29倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。(文学部国際教養学科)	指摘事項 (是正)		
			届出	R7	学部設置	教育学部	教育学科				○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部教育学科)	指摘事項 (改善)
112	私立	兵庫大学	認可	R4	収容定員学則変更	現代ビジネス学部	現代ビジネス学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(教育学部教育学科)	指摘事項 (改善)		
			届出	R5	学部設置	教育学部	教育学科				○ 兵庫大学の既設学科等(健康科学部栄養マネジメント学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項 (改善)
			認可	R5	収容定員学則変更	生涯福祉学部	社会福祉学科					

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
113	私立	宝塚医療大学	認可	R4	学部学科設置	和歌山保健医療学部	看護学科		○ 収容定員充足率が0.20倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和7年度に変更した収容定員の更なる充足に努めること。(保健医療学部口腔保健学科)	指摘事項 (是正)
			届出	R5	学部学科設置	保健医療学部	口腔保健学科			
			認可	R6	学部設置	観光学部	観光学科		○ 収容定員充足率が0.34倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。(観光学部観光学科) ○ 令和8年度は大学設置基準で定める人数の教員を確保できる見込みであるが、今後も設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。また、引き続き新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を受審すること。(和歌山保健医療学部看護学科) ○ 多くの専任教員が就任辞退又は辞任しているが、教員が安心して教育研究を実施することができる環境が整備されているか疑義があることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。(和歌山保健医療学部看護学科) ○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(保健医療学部口腔保健学科)	指摘事項 (是正) 指摘事項 (改善) 指摘事項 (改善)
114	私立	甲子園大学	届出	R5	学部学科設置	栄養学部	食創造学科		○ 収容定員充足率が0.17倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。(栄養学部食創造学科)	指摘事項 (是正)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
115	私立	神戸女学院大学	届出	R6	学部設置	国際学部	グローバル・スタディーズ学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(心理学部心理学科)	指摘事項(改善)
							英語学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(生命環境学部生命環境学科)	指摘事項(改善)
						心理学部	心理学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際学部グローバル・スタディーズ学科)	指摘事項(改善)
					R7	学部設置	生命環境学部	生命環境学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際学部英語学科)
116	私立	園田学園大学	認可	R3	学部設置	経営学部	ビジネス学科		○ 収容定員充足率が0.37倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度に変更した収容定員の更なる充足に努めること。(経営学部ビジネス学科)	指摘事項(是正)
								○ 改善策を講じているものの、引き続き多くの専任教員が辞任していることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、示された改善策を着実に実施するとともに、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。なお、今後、新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を受審すること。(経営学部ビジネス学科)	指摘事項(改善)	
117	私立	武庫川女子大学	届出	R7	学部設置	環境共生学部	環境共生学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(環境共生学部環境共生学科)	指摘事項(改善)
			認可	R7	収容定員学則変更	生活環境学部	生活環境学科		○ 武庫川女子大学の既設学科等(建築学部建築学科)の収容定員超過の改善に努めること。 ○ 武庫川女子大学の既設学科等(文学部英語グローバル学科)の収容定員未充足の改善に努めること。 ○ 武庫川女子大学の既設学科等(音楽学部演奏学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善) 指摘事項(改善) 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
118	私立	神戸芸術工科大学	届出	R6	学部学科設置	芸術工学部	メディア芸術学科		<p>○ 収容定員充足率が1.56倍と著しく高い。学生への教育水準の低下を招かないよう、提示された定員超過の是正に向けた改善計画を確実に実施する等、適切な対策を実施することにより、収容定員超過の是正をすること。(芸術工学部メディア芸術学科)</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(芸術工学部建築・環境デザイン学科)</p>	指摘事項(是正)
							建築・環境デザイン学科			指摘事項(改善)
119	私立	関西福祉大学	認可	R5	収容定員学則変更	看護学部	看護学科		<p>○ 関西福祉大学の既設学科等(教育学部児童教育学科)の収容定員未充足の改善に努めること。</p>	指摘事項(改善)
						社会福祉学部	社会福祉学科			
						教育学部	保健教育学科			
120	私立	神戸医療未来大学	届出	R6	学部設置	健康スポーツ学部	健康スポーツコミュニケーション学科		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康スポーツ学部健康スポーツコミュニケーション学科)</p>	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項			
121	私立	天理大学	届出	R6	学部設置	人文学部	国文学国語学科		○ 収容定員充足率が0.40倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。(人文学部国文学国語学科)	指摘事項 (是正)		
							宗教学科					
							歴史文化学科				○ 収容定員充足率が0.25倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。(国際学部中国語学科)	指摘事項 (是正)
							社会教育学科					
							社会福祉学科					
					心理学科							
					学部学科設置	国際学部	中国語学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人文学部宗教学科)	指摘事項 (改善)		
							韓国・朝鮮語学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人文学部歴史文化学科)	指摘事項 (改善)		
							日本学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人文学部社会教育学科)	指摘事項 (改善)		
							英米語学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人文学部社会福祉学科)	指摘事項 (改善)		
		国際文化学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際学部韓国・朝鮮語学科)	指摘事項 (改善)							
				○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際学部日本学科)	指摘事項 (改善)							
				○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際学部英米語学科)	指摘事項 (改善)							

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
122	私立	岡山理科大学	届出	R7	学部学科設置	生物地球学部	恐竜学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(生物地球学部恐竜学科)	指摘事項(改善)
			認可	R7	学部学科設置	生命科学部	医療技術学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(生命科学部医療技術学科)	指摘事項(改善)
					通信教育課程を開設するもの	情報理工学部	情報理工学科	通信教育課程	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(情報理工学部情報理工学科(通信教育課程))	指摘事項(改善)
123	私立	ノートルダム清心女子大学	認可	R6	学部設置	情報デザイン学部	情報デザイン学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(情報デザイン学部情報デザイン学科)	指摘事項(改善)
						国際文化学部	国際文化学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際文化学部国際文化学科)	指摘事項(改善)
		届出	R5	専攻設置又は課程変更	文学研究科	英語英米文学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(文学研究科英語英米文学専攻(D))	指摘事項(改善)	
124	私立	就実大学	認可	R5	収容定員学則変更	経営学部	経営学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(心理学部心理学科)	指摘事項(改善)
			届出	R7	学部設置	心理学部	心理学科		○ 就実大学の既設学科等(人文科学部総合歴史学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
			認可	R7	収容定員学則変更	教育学部	教育学科			
125	私立	山陽学園大学	認可	R4	収容定員学則変更	総合人間学部	言語文化学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(総合人間学部言語文化学科)	指摘事項(改善)
									○ 山陽学園大学の既設学科等(地域マネジメント学部地域マネジメント学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項			
126	私立	環太平洋大学	認可	R4	収容定員学則変更	経済経営学部	現代経営学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(体育学部競技スポーツ科学科)	指摘事項(改善)		
			届出	R6	学部学科設置	体育学部	競技スポーツ科学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(経済経営学部現代経営学科)	指摘事項(改善)		
		環太平洋大学大学院	認可	R7	大学院設置	スポーツ科学研究科	スポーツ科学専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(スポーツ科学研究科スポーツ科学専攻(M))	指摘事項(改善)		
127	私立	広島工業大学	届出	R7	学部学科設置	工学部	電気システム工学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(情報学部情報システム学科)	指摘事項(改善)		
						環境学部	食健康科学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(工学部電気システム工学科)	指摘事項(改善)		
						地球環境学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(環境学部食健康科学科)	指摘事項(改善)			
						情報学部	情報システム学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(環境学部地球環境学科)	指摘事項(改善)		
128	私立	広島修道大学	届出	R6	学部学科設置	人文学部	社会学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(人文学部社会学科)	指摘事項(改善)		
129	私立	安田女子大学	認可	R4	収容定員学則変更	家政学部	生活デザイン学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(理工学部生物科学科)	指摘事項(改善)		
						心理学部	現代心理学科		○ 安田女子大学の既設学科等(文学部英語英米文学科)の収容定員未充足の改善に努めること。	指摘事項(改善)		
						R7	学部設置	理工学部	建築学科			
								情報科学科				
		生物科学科										

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項
130	私立	広島国際大学	届出	R6	学部学科設置	健康科学部	社会学科	地域創生学専攻 社会福祉学専攻	○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康科学部社会学科) 指摘事項(改善)
131	私立	徳島文理大学	届出	R7	学部学科設置	総合政策学部	経営学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(総合政策学部経営学科) 指摘事項(改善)
132	私立	松山大学	認可	R7	学部設置	情報学部	情報学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(情報学部情報学科) 指摘事項(改善)
133	私立	聖カタリナ大学	届出	R7	学部学科設置	人間健康福祉学部	現代人間学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(人間健康福祉学部現代人間学科) 指摘事項(改善)
134	私立	九州女子大学	届出	R5	学部学科設置	家政学部	生活デザイン学科		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(人間科学部児童・幼児教育学科) ○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(家政学部生活デザイン学科) 指摘事項(改善)
			認可	R5	学部学科設置	人間科学部	児童・幼児教育学科		
		九州女子大学大学院	認可	R6	大学院設置	人間科学研究科	人間科学専攻(M)		○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。なお、今後、新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を受審すること。(人間科学研究科人間科学専攻(M)) 指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
135	私立	第一薬科大学	認可	R2	学部設置	看護学部	看護学科		<p>○ 収容定員充足率が0.43倍と著しく低い。教育内容のさらなる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に取り組むこと。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。(薬学部薬科学科)</p> <p>○ 改善策を講じているものの、引き続き多くの基幹教員が辞任していることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、提示された改善策を着実に実施するとともに、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。なお、今後、新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を受審すること。(看護学部看護学科)</p>	指摘事項 (是正)
			届出	R4	学部学科設置	薬学部	薬科学科			指摘事項 (改善)
136	私立	日本経済大学	届出	R6	学部学科設置	経営学部	デジタルビジネス・マネジメント学科		<p>○ 収容定員充足率が0.30倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。(経営学部デジタルビジネス・マネジメント学科)</p>	指摘事項 (是正)
137	私立	九州栄養福祉大学	認可	R7	学部設置	こども教育学部	こども教育学科		<p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(こども教育学部こども教育学科)</p> <p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(食物栄養学部食環境データサイエンス学科)</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(こども教育学部こども教育学科)</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(食物栄養学部食環境データサイエンス学科)</p>	指摘事項 (改善)
			届出	R7	学部学科設置	食物栄養学部	食環境データサイエンス学科			指摘事項 (改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
138	私立	福岡国際医療福祉大学	認可	R6	学部学科設置	医療学部	診療放射線学科		○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(医療学部診療放射線学科)	指摘事項(改善)
139	私立	令和健康科学大学	認可	R4	大学設置	リハビリテーション学部	作業療法学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(リハビリテーション学部作業療法学科)	指摘事項(改善)
							理学療法学科			
		令和健康科学大学大学院	認可	R7	大学院設置	健康科学研究科	医療系健康科学専攻(M)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を策定し、着実に実行すること。(健康科学研究科医療系健康科学専攻(M))	指摘事項(改善)
140	私立	西九州大学大学院	認可	R6	専攻設置又は課程変更	生活支援科学研究科	臨床心理学専攻(D)		○ 定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(生活支援科学研究科臨床心理学専攻(D))	指摘事項(改善)
141	私立	活水女子大学	届出	R6	学部学科設置	国際文化学部	国際文化学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(国際文化学部国際文化学科)	指摘事項(改善)
142	私立	尚綱大学	認可	R5	学部設置	こども教育学部	こども教育学科		○ 収容定員充足率が0.47倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。(こども教育学部こども教育学科)	指摘事項(是正)
143	私立	熊本保健科学大学	認可	R4	収容定員学則変更	保健科学部	リハビリテーション学科	理学療法専攻	○ 熊本保健科学大学の既設学科等(保健科学部医学検査学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
								生活機能療法専攻	○ 熊本保健科学大学の既設学科等(保健科学部看護学科)の収容定員超過の改善に努めること。	指摘事項(改善)
								言語聴覚学専攻		

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
144	私立	日本文理大学	認可	R4	収容定員学則変更	工学部	建築学科		<p>○ 日本文理大学の既設学科等（工学部機械電気工学科）の収容定員未充足の改善に努めること。</p> <p>○ 日本文理大学の既設学科等（工学部航空宇宙工学科）の収容定員未充足の改善に努めること。</p>	<p>指摘事項（改善）</p> <p>指摘事項（改善）</p>
145	私立	宮崎国際大学大学院	認可	R5	大学院設置	国際教養研究科	国際教養学専攻(M)		<p>○ 改善策を講じているものの、引き続き多くの専任教員が辞任していることから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、示された改善策を着実に実施するとともに、詳細な原因分析及びより効果的な改善策について検討すること。なお、今後、新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を受審すること。（国際教養研究科国際教養学専攻(M)）</p>	指摘事項（改善）
146	私立	九州医療科学大学	届出	R6	学部学科設置	通信教育部社会福祉学部	スポーツ健康福祉学科	通信教育課程	<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（通信教育部社会福祉学部スポーツ健康福祉学科（通信教育課程））</p>	指摘事項（改善）
147	私立	沖縄キリスト教学院大学	届出	R6	学部学科設置	人文学部	観光文化学科		<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。（人文学部観光文化学科）</p>	指摘事項（改善）
148	私立専大	電動モビリティシステム専門職大学	認可	R5	専門職大学設置	電気自動車システム工学部	電気自動車システム工学科		<p>○ 令和8年度は本学の完成年度にあたることから、在学生への教育の継続はもとより、大学としての研究、社会貢献等、本学が果たすべき責務を全うできるよう、法人と大学がこれまで以上に一丸となり努めること。また、引き続き学生等への丁寧な説明、支援を継続すること。（電気自動車システム工学部電気自動車システム工学科）</p>	指摘事項（改善）

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
149	私立専大	ビューティ&ウェルネス専門職大学	認可	R5	専門職大学設置	ビューティ&ウェルネス学部	ビューティ&ウェルネス学科		○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(ビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科)	指摘事項 (改善)
150	私立専大	グローバルBiz専門職大学	認可	R5	専門職大学設置	グローバルビジネス学部	グローバルビジネス学科		○ 収容定員充足率が0.13倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、令和8年度収容定員充足率が低調な場合には、改めて収容定員の見直しを検討すること。(グローバルビジネス学部グローバルビジネス学科)	指摘事項 (是正)
151	私立専大	かなざわ食マネジメント専門職大学	認可	R3	専門職大学設置	フードサービスマネジメント学部	フードサービスマネジメント学科		○ 収容定員充足率が0.33倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、収容定員見直しの結論を得ること。(フードサービスマネジメント学部フードサービスマネジメント学科)	指摘事項 (是正)
									○ 令和7年度からのカリキュラム改訂に伴い多くの科目を廃止しているが、学生に対する説明及びフォローアップが十分でないことから、学生の教育に支障が出ているように見受けられるため、学生が不利益を被ることがないように、適切に対応すること。(フードサービスマネジメント学部フードサービスマネジメント学科)	指摘事項 (是正)
									○ 多くの基幹教員が就任辞退又は辞任しているが、改善策が十分ではないため、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及びより効果的な改善策を検討すること。なお、今後、新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を受審すること。(フードサービスマネジメント学部フードサービスマネジメント学科)	指摘事項 (改善)
									○ 大学の専任事務職員の減少により、教務・学生関係の業務について支障が生じているように見受けられることから、学生が不利益を被ることがないように、事務の体制見直しも含めて改善に努めること。(フードサービスマネジメント学部フードサービスマネジメント学科)	指摘事項 (改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
152	私立専大	びわこリハビリテーション専門職大学	届出	R6	学部学科設置	リハビリテーション学部	言語聴覚療法学科		<p>○ 収容定員充足率が0.42倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、収容定員の更なる充足に努めること。また、速やかに長期的な学生確保の見通しを客観的根拠に基づき分析した上で、適切な収容定員の見直しを検討すること。(リハビリテーション学部言語聴覚療法学科)</p> <p>○ 比較的高い割合で退学者が発生していることから、退学の理由を踏まえた退学者の減少のための効果的な取組を着実に実行すること。(リハビリテーション学部言語聴覚療法学科)</p>	<p>指摘事項(是正)</p> <p>指摘事項(改善)</p>
153	私立専大	和歌山リハビリテーション専門職大学	認可	R3	専門職大学設置	健康科学部	リハビリテーション学科	<p>理学療法専攻</p> <p>作業療法専攻</p>	<p>○ 引き続き多くの専任教員が辞任しているものの、明確な改善策が確認できないことから、教育研究水準の維持向上等に配慮した安定的な教員組織の編制のため、詳細な原因分析及び効果的な改善策について検討すること。なお、今後、新たに教員の採用及び昇格の選考を行う際には設置計画履行状況等調査における教員審査を受審すること。(健康科学部リハビリテーション学科)</p> <p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(健康科学部リハビリテーション学科)</p>	<p>指摘事項(改善)</p> <p>指摘事項(改善)</p>
154	私立専大	岡山医療専門職大学	認可	R2	専門職大学設置	健康科学部	作業療法学科		<p>○ 収容定員充足率が0.33倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和6年度に変更した収容定員の更なる充足に努めること。(健康科学部作業療法学科)</p>	指摘事項(是正)
155	私立短大	仙台赤門短期大学	認可	R7	短期大学学科設置	鍼灸手技療法学科			<p>○ 定年規程に定める退職年齢を超える基幹教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編制の将来構想を着実に実行すること。(鍼灸手技療法学科)</p>	指摘事項(改善)
156	私立短大	鎌倉女子大学短期学部	認可	R7	通信教育課程を開設するもの	初等教育学科		通信教育課程	<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(初等教育学科(通信教育課程))</p>	指摘事項(改善)
157	私立短大	日本歯科大学新潟短期大学	認可	R7	短期大学学科設置	歯科技工学科			<p>○ 教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。(歯科技工学科)</p>	指摘事項(改善)

NO.	設置者区分	大学名等	認可又は届出	開設(変更)年度	設置区分	学部等名	学科等名	専攻等名	指摘事項	
158	私立短大	長野短期大学	認可	R6	短期大学 学科設置	幼児教育 学科			○ 収容定員充足率が0.36倍と著しく低い。教育内容の更なる充実を図りつつ、提示された学生確保に向けた取組等を確実に実施するとともに、より効果的な改善策を新たに講じる等、令和8年度から変更する収容定員の充足に努めること。(幼児教育学科)	指摘事項 (是正)
159	私立短大	京都光華女子 大学短期大学 部	認可	R6	短期大学 学科設置	歯科衛生 学科			○ 専任教員数が設置計画から減少しており、教育の質の低下が危惧されるため、設置計画に示されている専任教員数を確実に確保するための採用計画を立案し、確実に履行するよう努めること。(歯科衛生学科)	指摘事項 (改善)
160	私立短大	藍野大学短期 大学部	届出	R7	短期大学 学科設置	看護学科		2年課程	○ 入学者選抜の適切な実施等を通じ、収容定員超過の改善に努めること。(看護学科3年課程)	指摘事項 (改善)
								3年課程		